



拡散反射測定システム

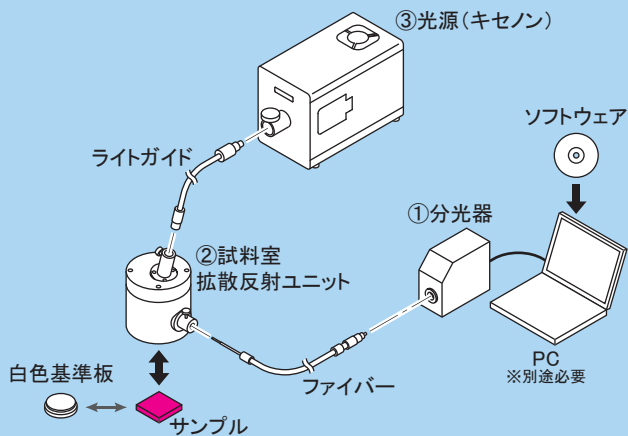
マルチチャンネル分光器を使った拡散反射測定システムです。

- 拡散反射率を瞬時に測定
- 250～1000nmまでの広い波長域をカバー
- シャッター内蔵

マルチチャンネル分光器と積分球を使用して、光沢の少ない表面特性を測定するシステムです。

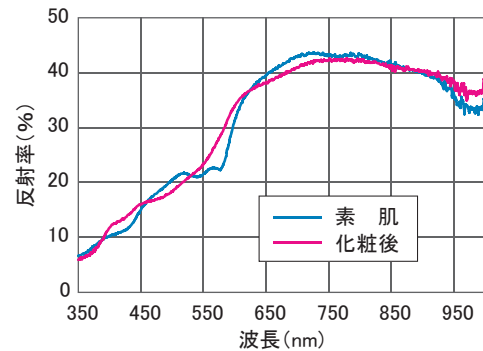


<システム構成>

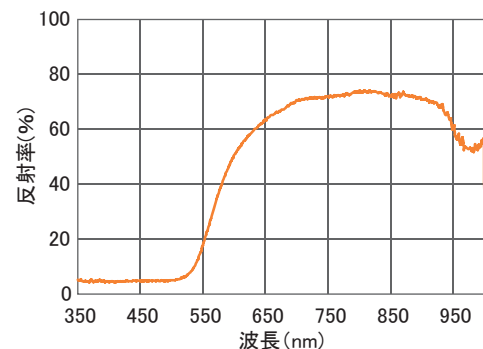


<実測データ>

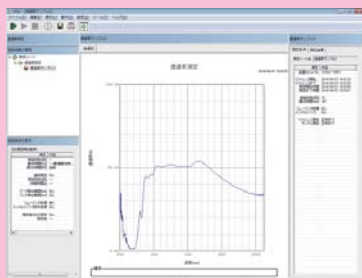
素顔と化粧後の肌の拡散反射率



果物(みかん)の拡散反射率



<ソフトウェア>

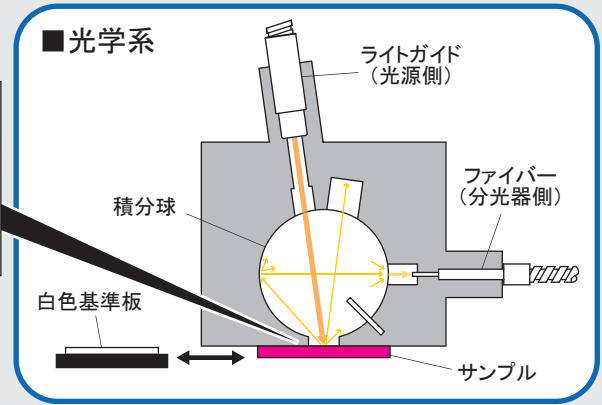


初めての方でも分かりやすい、シンプルな操作性です。

- 表示内容
- ・スペクトル
 - ・数値
 - ・色度図
 - など

<測定原理>

測定は、シングルビーム方式です。
まず右図のサンプル位置に、白色の拡散反射基準板をセットして、参照光を測定します。次にサンプルに交換して、拡散反射率を測定します。



製品詳細

①分光器

高速分光ユニット HSU-100F

型式: HSU-100F
 分光方式: クロスツェルニーター型
 焦点距離 (f): 100mm
 F 値: F3.8
 波長範囲: 250~1000nm
 逆線分散値: 49nm/mm (546.1nm)
 分解能: 5.5nm (スリット0.1mm、546.1nm)
 波長精度: ±1.2nm
 波長再現性: ±0.6nm
 グレーティング: 溝本数 200本/mm
 プレーズ波長 300nm
 CPU: U: 16bit、20MHz
 A/Dコンバータ: 12bit
 受光素子: NMOS リニアイメージセンサ 1024素子
 露光時間: 20msec~30sec
 積算回数: 1~15回
 インターフェース: USB2.0、12Mbps (Full speed)
 入力方法: ファイバー
 入力電圧: 定格DC5V (ACアダプタ入力範囲 AC100~120V 50/60Hz)
 皮相電力: 13VA以下 ※AC100V入力/50Hz時
 使用環境: 温度 推奨25°C (10~35°C) *1
 湿度 70%以下 ※結露なきこと
 寸法: 80(W)×165(D)×144(H)mm ※突起物を除く
 重量: 1.9kg
 ソフトウェアの動作条件: Windows 7 (32bit/64bit) 日本語版
 *1 上限付近下で使用する場合、露光時間によっては測定出来ないことがあります。



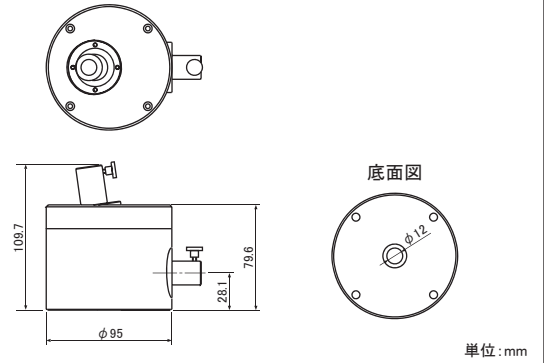
②試料室

拡散反射測定ユニット

●積分球底面ポート: φ12mm



<寸法図>



白色基準板

●反射面サイズ: φ50mm

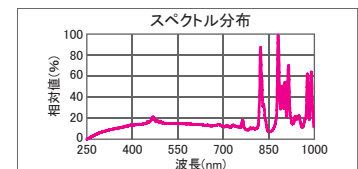
③光源

キセノン光源



LAX-C100

紫外～近赤外域において明るい光を得ることができます。



■本カタログに記載の内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Asahi Spectra Co.,Ltd.

朝日分光株式会社

本社/営業部 〒114-0034 東京都北区上十条2-13-1 ガーデニアビル4F
 tel:03-3909-1151 fax:03-3909-1152 E-mail:info@asahi-spectra.co.jp

東日本営業所 〒329-2741 栃木県那須塩原市北赤田1576
 tel:0287-37-4763 fax:0287-37-4001 E-mail:info.tochigi@asahi-spectra.co.jp

大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原2-14-4 MF新大阪ビル2F
 tel:06-4807-1777 fax:06-4807-1778 E-mail:info.osaka@asahi-spectra.co.jp

ホームページ www.asahi-spectra.co.jp